



2020年 8月11日
第19号

JR 東労組 Yokohama

JR東労組横浜地本

発行人 助川一実

編集情宣担当

ホームページ

<http://www.jreu-yokohama1.jp/>



退職者懇談会を開催しました



7月の退職者懇談会を開催し、大船運輸区分会の木之下貴弘さん、国府津車両センター分会の山本勇治さんが参加されました。長い間お疲れさまでした。

代表して木之下さんから「地本副委員長を退任した。18春闘で大敗北をしたが、いつまでも後ろ向きではなく、反省は心に刻みながら前に進んでいくことを決めた先の地本大会であった。OBになるが組合員に寄り添っていける分会になると期待したい。今後は大船支部OB会を担っていく。職場の若い仲間と交流したが、新しいJR東労組運動を若い仲間と悩みながらやっていきたい。JR東労組にいれば仲間がいるし楽しい、OBは指導できないがアドバイスしながら、明るく元気に仲間と共にやっていく。」とこの間の思いも含め、お話をいただきました。

大船運輸区分会出身でライフサイクル奮闘中の地本川崎執行委員からは「職場で一緒になった時はなかったが、58歳で本線に戻ることに挑戦された姿があった。大船運輸区分会を盛り返していきたい。木之下さんの思いを引き継ぐメンバーもいる」と、長年寄り添った先輩への感謝の言葉をいただきました。

横浜地本は、今後も全力で現場の組合員と向き合い、共に安全で働きやすい職場をつくっていきます。

**JR東労組は、現場で奮闘している組合員に寄り添い
現場の声に基づく運動を、組合員と共に展開していきます！**